

岐阜県の プラスチック

- ・『新春講演会』と『新年互礼会』を金型工組と合同開催
- ・講演要旨『もっと素晴らしい健康をあなたに』
- ・成形用金型とブロー成形の実技検定を実施
- ・5月23日に岐阜グランドホテルで新年度総会を開催
- ・岐阜テクノフェアは11月に多治見市で開催

新年初事業の新春講演会



新年初事業は今年も金型工組と共催

「講演会」 健康法には四つの道がある

脱デフレの影響などを課題に懇談 「互礼会」

岐阜県のプラスチック工業組合と金型工業組合は1月17日午後、岐阜市内にある岐阜グランドホテルで『新春講演会』と『新年互礼会』を共同開催した。両業界の共催は3回目、参加組合員は来賓や賛助会員を交えて、厳しい経営環境乗り切りをめざして懇談した。

講演会は(有)ヒューマンヘルス研究所の阪口由美子所長を招いて「もっと素晴らしい健康をあなたに」をテーマに経営者に欠かせない健康管理方法を聞いた。続く互礼会は会場を移し政府の金融・経済政策から景気や経営見通しなど、両業界に関わる課題を話し合った。

両工業組合理事長が 新年の業界進路示す

新年初行事は大野實プラスチック工業組合副理事長の「国の脱デフレ政策を機に、プラスチック業界では早くも原料高の先行き不安が生じている。金型業界はどのような影響を受けるのか。両業界を取り巻く課題を捉えて対応策を話し合いたい」との開会あいさつで始まった。

最初は『新春講演会』で、講師の阪口由美子ヒューマンヘルス研究所長は、背骨ゆがみ矯正など実技トレーニング方法を交えながら「経営者に欠かせない健康への道は四つある。それは食・息・心・身の法則です」と心と身の健康法を、美声を張り上げ90分間話した。

食・息・心・身の健康法について阪口講師は「四つの法則は日本人の先祖が切磋琢磨して発見し、何代にもわたって伝承してきた心身ともに健康に生きる法則です。残念なことにその伝承は途切れてしまい、その断片が民間療法として残る程度です。科学万能時代にあって忘れ



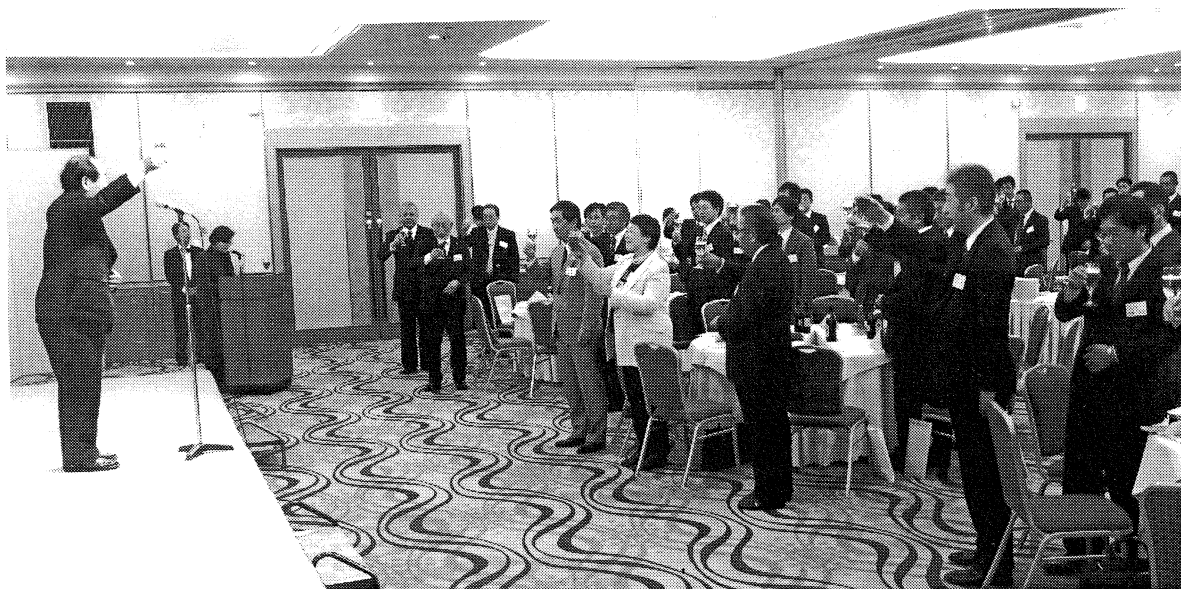
新春講演会で四つの健康への道を話す阪口由美子所長

られた法則をライフサイクルに合わせて取り組めば、無理なく健康への道へ進むことができる」と紹介した。(要旨は6～7頁に)

来賓を代表し県の服部次長が挨拶

『新年互礼会』はパーティー会場へ移して開始、プラスチック業界を代表して児玉栄一理事長が、金型業界を代表して黒田隆理事長がそれぞれ新年に取り組む業界進路を示した。

来賓では服部清県商工労働部次長が「新年度予算を軸に近く施策を打ち出すが、大切なことは企業自身の改善への努力だ」と激励した。



不安材料多い景気判断

—児玉栄一理事長の新年あいさつ—

児玉栄一プラスチック工業組合理事長は「講演会で阪口講師は“気をいただくことが生命のエネルギーになる”といわれた。この新年、顧客や金融機関を訪問すると“大切なのは景気”と口を揃えておられた」と前置きして、

「アベノミクスの経済政策に強い期待を寄せているが、まだ気だけで現実は何も改善されたわけではない。新年を迎えある経営トップは経

営計画を二通り準備している。一つは成長路線を前提にした中長期計画。もう一つは欧州や中国の状況に、上昇し始めた米国の景気を加えた計画。いずれも各国の足元を見ると不安材料ばかりで、成長というより底ばい計画となった。どちらの計画を採用するかの見極めは、3月になるだろう、と慎重な発言だった」と話す。

さらに「金融機関の経営トップは政府がどのような政策をとろうが、企業が存続できるのは企業に力があるから…」と話していた。中小企業は国の政策ばかりを心待ちするのではなく、政

策を受け止めて、自らの経営戦略を加え、企業の進路を定めないと生き残れない」と紹介した後、

「企業の継続・生き残り策は企業自身の方にあると感じた。言うまでもなくプラスチックと金型の業界は切っても切れない。互いに手を携え、乗り越えて行きたい」と訴えた。



新年互礼会で「景気判断に不安」とあいさつする児玉栄一理事長

円安環境に期待寄せる

— 金型工組の黒田隆理事長あいさつ —

「プラスチックと金型両業界が一堂に集まり懇談できる意義は大きい。金型業界はこの苦境の時こそ結束を…と組合主催のソフトバレー大会を開催したが、中心となり飛び跳ねていたのは若い従業員たちで、金型業界の将来に明るさと心強さを感じた」と組合活動の近況を説明、

「円安や株高の勢いにまかせて各界経営者のあいさつは明るい見通しが出ている。関係深いトヨタの自動車販売台数は国内300万台、全世界で900万台という計画が発表され、さらに1000万台達成見通しまで出たほど。金型業界は自動車販売に先行して受注があり、とすれば車が売れる頃には金型業界は下り坂に入るので、計画にはメリットもデメリットも含まれ、先行きを考えると不安が募る」と、また

「先の円高対策で韓国、台湾、中国へ発注していた金型づくりは、急激な円安からコストが合わなくなってきた。このまま海外シフトから国内生産へ戻ることを期待している。それには為

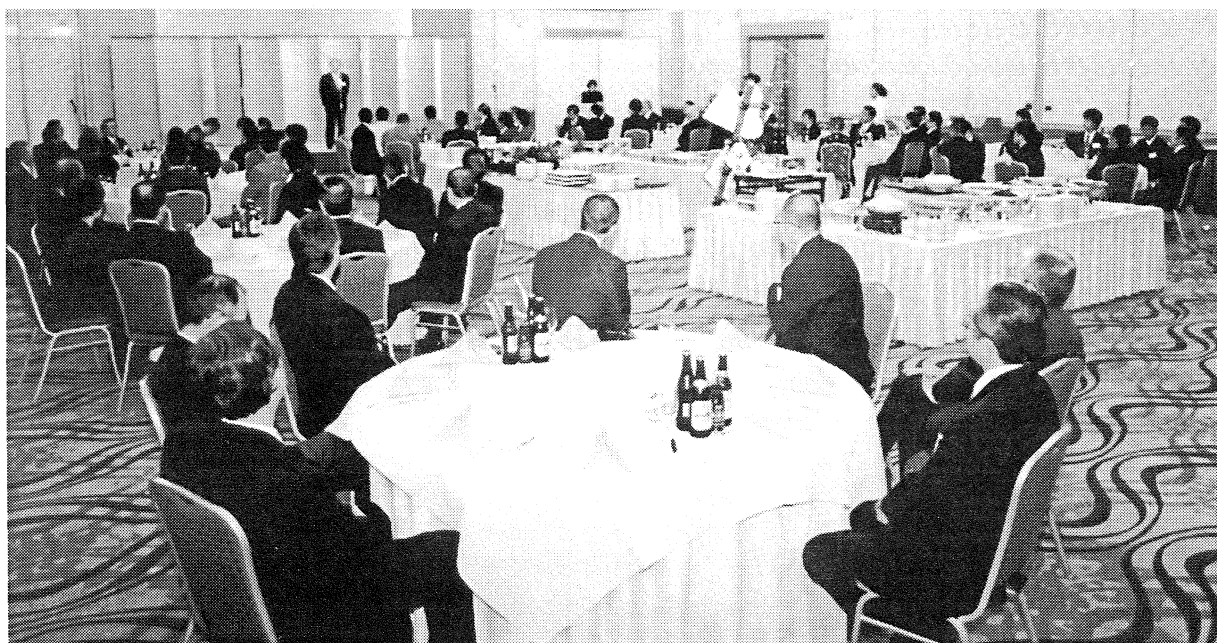


金型業界の現状を説明する黒田隆理事長
替相場がどう変動しても対応できるように、金型企業は体質改善しておくことが、何よりも大切だと思っている」と現状を説明した。

まず技術や体質の改善

— 服部清商工労働部次長のあいさつ —

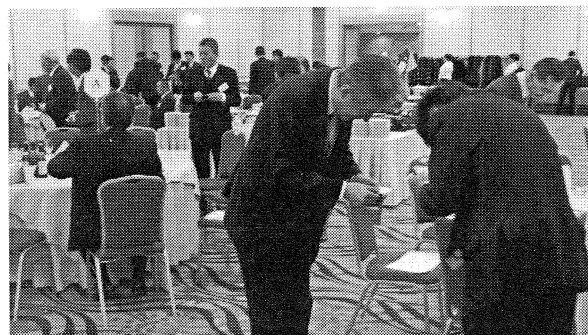
「国県の新年度予算で、景気回復に向けた新しい金融・経済対策を進めつつあり、軌道に乗れば経営環境は改善していけよう。大切なことは施策活用の前に、企業自身の技術開発や体質改善への努力が必要で、それに国県の金融・経済対策が乗っかっていけば成果が得られ、業界発展につながるのではないか」と激励した。



共催した新年互礼会は期待と不安が入り混じる景気動向などをテーマに懇談・懇親した

講師、来賓を囲んで交流・懇談

新年互礼会のパーティーは九つのテーブルに来賓、賛助会員に両組合員が分かれて加わり交流・懇親を深めた。話題の中心はやはり景気の動きで、それに新政権のデフレ脱却を目指す施策や税制改正問題も多かった。また、パーティーに同席された坂口講師を囲み、健康問題や長寿の秘訣など話題が盛りあがった。



最後は両業界の発展を祈って一本締め



新年は明暗取り混ぜ話題が多かった。各テーブルでは新年あいさつや名刺交換で盛上がった。

食・息・心・身の法則で改善計画

阪口由美子所長 健康で経営を続けられる指針

新春講演会は(有)ヒューマンヘルス研究所の阪口由美子所長を招き『もっと素晴らしい健康をあなたに』をテーマに経営者に欠かせない健康管理法を聞いた。講師はいきなり「肩を回して背骨を矯正しよう」と呼びかけ、研究成果「食・息・心・身の法則」を紹介した。

筋肉が硬くなると背骨が歪む

◎…いきなり「肩を回して…」と号令をかけたので、怪訝な顔をされた方もあるでしょうが、この動きで皆さんの健康状態がよく判りました。家を建てる時、柱を立て柱を支える壁をつくる。人間の身体もそうしてできている、背骨は大黒柱です。

ただし背骨に筋肉がくっついていてではなく、骨が筋肉にくっつき、筋肉の動きに従って骨が動いているのです。背骨が歪んだりズレるのはすべて筋肉のせいです。柔らかくあるべき筋肉が硬くなり、骨を引っ張り続け

ると、骨は歪んだりズレたりするのです。

背骨は心…心の状態は身体に現れるので「背筋を伸ばし姿勢を正す」とか「姿勢を正し物事に当たる」と言います。背骨は心のあり方を表しているからです。

筋肉は「心」の状態と連動

◎…多くの人は背骨の歪みの原因を、身体の使い方が問題だと思っています。ゴルフなど特定の身体の使い方では背骨が歪む職業的な例はせいぜい2割程度で、あとの8割は身体ではなく「心の使い方」にあります。人間の筋肉は「心」の状態と連動しています。

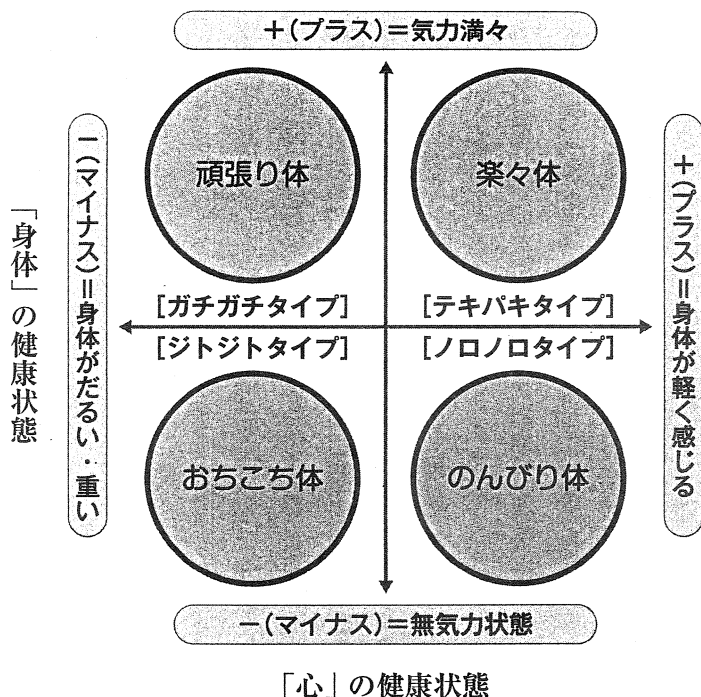
筋肉は、心の状態が恐怖心や怒りでマイナス感情になると身を守り硬くなり、反対に心の状態が喜び安らいでプラス感情になると、リラックスし気持ちが和らげられます。

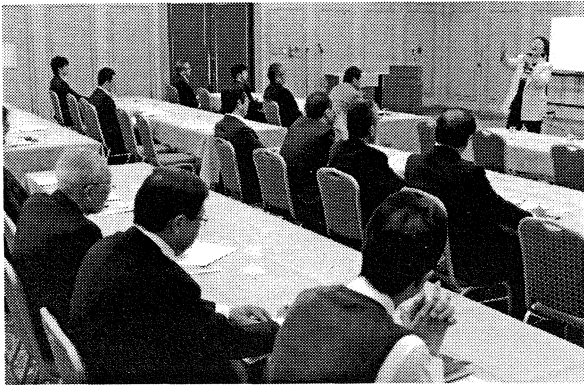
心身元気な楽々体をめざそう

◎…私は講演のたびに「健康状態の自己診断」(左の表)をやります。

健康状態は縦軸に「心」をとり、横軸には「身体」をとり、4つのゾーンに分けて考えます。「気力満々」の状態が心の元気度のプラスの極致です。心のパワーがマイナスになると、無気力な状態になります。身体の調子が良いときは身体が軽く感じられます。これ

「心」と「身体」の元気度





←講演する阪口由美子所長

は体重と関係ありません。

足取り軽く頭もすっきり、内臓の働きも良好、気持ちの重苦しさがどこにもない状態なら「心も体もプラス状態」と診断してもよいでしょう。心身の元気度、プラスの「楽々体」をめざしてください。

心の健康を保つことは難しい

◎…健康に関して気をつけなければならないことは「心」です。しかし心の健康状態を保つことは難しい。元気満々で明るく生きていても、明日もそうだと保証できません。人間の心は身体と連動しているからです。

一見して「身体は心の問題と関係ない」と思われるが「食」「息（呼吸）」「身（身体）」のあり方が「心」に大きく影響しています。このことを、それぞれの分野の師匠に学ばせていただいたのが「心身ともに健康に生きるための法則」なのです。

食・息・心・身の法則とは…

◎…「食・息・心・身の法則」とは先祖が切磋琢磨して発見し、幾世代にわたって伝承されてきました。残念なことに伝承は途切れてしまい、断片が民間療法的に残る程度なのです。健康への道の法則には四つの入り口があります。「食・息・心・身」の分野で、それぞれ得がたい師匠に出会う幸運に恵まれ「法則の内容と、同時に各法則を完璧に守り

続けることの厳しさ」を知りました。

「食・息・心・身」のいずれの分野でも50～60点もあれば良い方でしょう。健康への道は自分のライフサイクルに合わせ改善計画を立て、気長に取り組めば「健康状態が優れない人」でも無理なく健康になる道へ進むことができます。

健康一番の基礎は食にあり

◎…法則の要点は①心の健康の一番の基礎は「食」にあり、食事を変えることで心のコンディションを変えられます。身体に限らず脳・神経・血液もすべての細胞は食によって賄われるからです。

②食の次に心に与える影響は身体です。心の状態は100%身体に表れ、身体の状態もやはり100%心に影響を与えています。心身一如、心と体は互いに影響し合うのです。

③心と一口に言っても、人間の心には浅い部分（顕在意識）と深い部分（潜在意識）があります。自分の力でコントロールできる顕在意識より、コントロールできない潜在意識がはるかに大きなパワーを持っています。心の健康を考えるうえで「食」を第一に「身」を第二にあげたのは「食」と「身」が心の大部分を占める潜在意識に働くからです。

④「息」は呼吸で意識しても無意識でも続けられます。息は顕在意識（意識）と潜在意識（無意識）にまたがって位置し、両者の橋渡し役をしてくれることを知ってください。

講演では具体的な法則内容を紹介できませんでしたが、詳しくは『食・息・心・身の法則—こころとからだ・健康への四つの道』（成甲書房）の一読をお勧めします。

成形用金型とブロー成形の実技検定を実施

コダマ樹脂工業(株)本社工場と東海職業能力開発大学校で

工業組合は職業能力開発協会から受託した『プラスチック成形用金型製作作業』と『プラスチック成形・ブロー成形作業』の技能検定実技試験を実施した。両職種とも平成24年度後期の技能検定で、金型製作は東海職業能力開発大学校、ブロー成形はコダマ樹脂工業(株)本社工場で行った。合格者は学科試験の後、3月15日(金)に発表される。

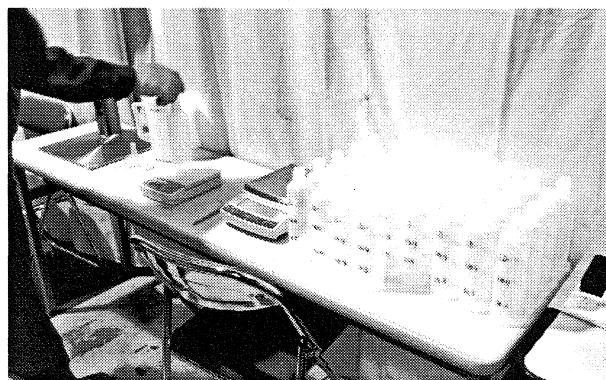
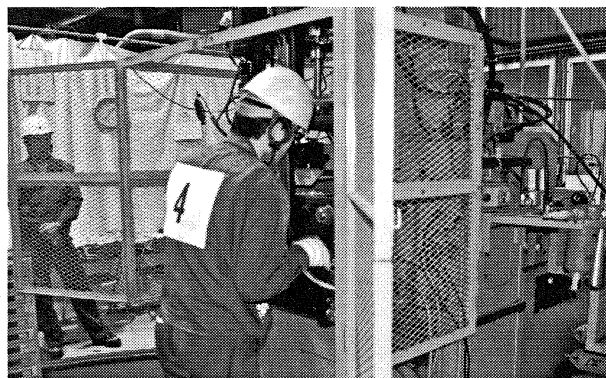
円筒状のボトルを成形

「ブロー成形は1級6人2級2人が受検」

『ブロー成形作業』の受検者は1級6人、2級2人の合計8人。実技検定は予備講習会に続く1月28日から6日間、例年と同じ神戸町のコダマ樹脂工業(株)本社成形工場で行った。

試験内容は1級が3時間30分以内にポリエチレンとポリプロピレンの2樹脂を使い、円筒状のボトルを各50個成形した。2級は2時間30分以内に高密度、低密度のポリエチレン2樹脂を使い円筒状のボトル各20個成形した。

使用したブロー成形機は口径50mmの小型機種で、課題の円筒状のボトルは「成形後の製品重量30gを $\pm 0.5g$ 以内の精度が要求される」とあって受検者は温度や圧力調整を幾度も繰り返し、成形ごとに計量していた。



ブロー成形作業の技能検定実技試験と製品

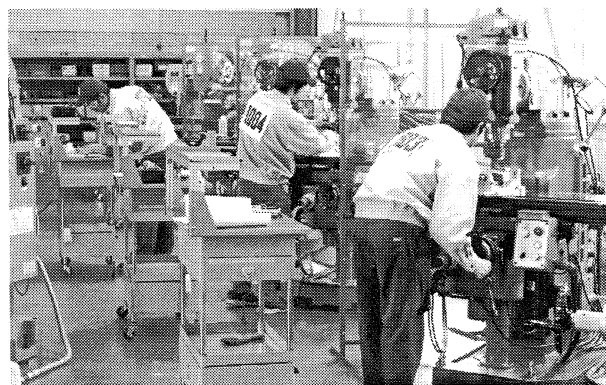
規定の精度で切削加工

「金型製作は1級1人2級4人が受検」

『成形用の金型製作作業』は受検者が1級1人2級4人の合計5人。検定は大野町の東海職業能力開発大学校生産技術科の実習工場で行った。検定日は工作機械の都合で1月19日と20日の午前中2日間に分けて行った。

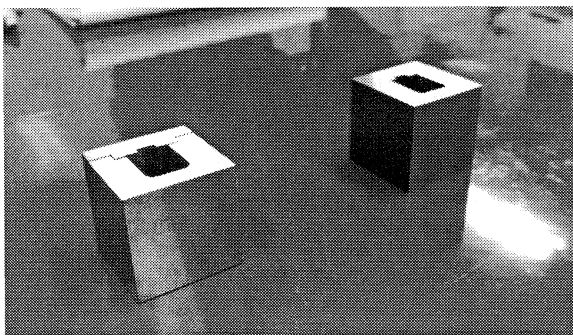
検定内容は金型内に埋め込む「入れ子」の切削加工で、1級は「成形用金型に必要なテーパ加工、R加工などの作業要素」を盛り込んだ

課題を4時間で製作する。また2級は「成形に必要なR加工、溝加工などの作業要素」を盛り



成形用金型製作作業の技能検定実技試験

完成した検定課題の金型



り込んだ課題を3時間30分で製作した。

切削作業はフライス盤を駆使し、最後は手作業で仕上げた。1, 2級とも検定委員の合図で開始、課題の図面と照合しながら素材（鋼材 S 50 C）をフライス加工し、仕上げ工程では→砥石手仕上げ→研磨紙仕上げ→最後に防錆処理して完成した。

改装された生産技術施設

大野町の東海職業能力開発大学校

成形用金型『金型製作作業』の実技検定会場として使用した東海職業能力開発大学校の生産技術科・実習工場は、全面的に機械施設が更新、改装された。（写真下）

一新した実習工場の工作機械は、汎用旋盤15台、汎用フライス盤10台、NC / CAD / CAMなど5台、半自動工作機械7台、研磨盤3台で、そのほとんどが新增設され、高度化する機械システムに対応したエンジニア育成に貢献できる。

このほかプラスチック金型トライ用として25ト射出成形機も設置されている。金型製作の実技検定機は、北面に並んだ汎用フライス盤3台を使用して行われた。

大学校はものづくりのプロを育成する全国10ヵ所の国立大学校で、大野町には「生産



大野町の大学校全景

技術科」「電気エネルギー制御科」「電子情報技術科」の3科が設けられている。現在280人が在学、うち130人が隣接する学生寮に入り学生生活をすごしている。

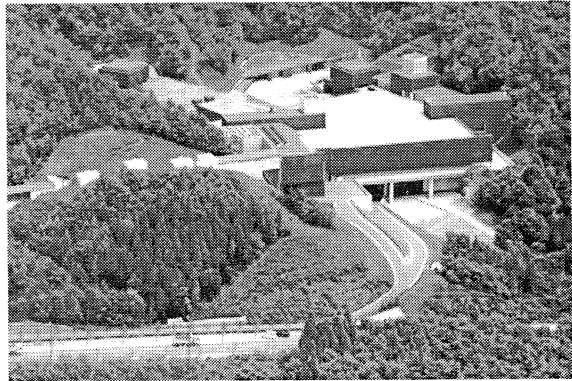
専門課程2年に応用課程2年

教育システムは各科とも2年間に専門課程とし、1年次で基礎を習得、2年次に高度な理論と技術を学ぶ。さらにステップアップする2年間の応用課程は、専門分野を深めるスペシャリスト養成コース。生産現場のリーダーにふさわしい素養を身につけてもらい、社会へ送り出す方針である。



11月1日から2日間、多治見市で「岐阜テクノ」開催 県内の企業・大学・研究機関が総力あげる

隔年ごとに開催されている『ものづくり岐阜テクノフェア』は今年11月1日～2日の2日間、多治見市東町のセラミックパークMINOで開催される。テーマを『今こそ主役ー岐阜・日本のものづくり』とし、新たなビジネスマッチングをめざし、主会場、特別企画ゾーン、ものづくり体験コーナー、講演会・セミナー、お楽しみ企画ーの準備を進めている。



セラミックパークMINO

今回で6回目、工業組合も後援

岐阜テクノフェアは今回で6回目、毎回2～3万人が入場し①出展企業の知名度向上、市場拡大、人材確保②異業種企業や産学官の出会いの場を設け、新たなネットワーク形成と新事業・新技術の創出ーに貢献している。

主催するのは県内産業団体で構成する岐阜県工業会で、今回は50の機関・団体が後援を予定している。当工業組合も後援すると共に、組合員企業に出展参加を呼びかけていく。

開催企画によると、主会場の展示ホールでは

県内産業が120小間、自治体・大学・研究機関が30小間を出展する。特別企画ゾーンは屋上広場で、新エネルギー・再生エネルギー・リニア新幹線など、時代をリードする展示内容を予定している。このほか商談会場を設けて内外バイヤーとの商談会、国際会議場では記念講演・特別講演・セミナーを開催計画している。

なお、出展料は1小間3万円で、創業5年以内のベンチャー企業は1小間1万円。小間サイズは間口2.0m、奥行き1.8m、高さ2.4mで、バックパネル、社名板、白布掛け長机と椅子2脚が基本備品となる。

次世代ものづくり産業展

「10月にポートメッセなごやで開催」

『第3回次世代ものづくり基盤技術産業展ー

第3回次世代ものづくり基盤技術産業展

TECH Biz EXPO

2013

会場 2013年10月9日(水)～11日(金) 10:00～17:00

会場 ポートメッセなごや (名古屋国際見本市会場)

主催 名古屋国際見本市委員会

出展のご案内
<http://www.techbizexpo.com>

次世代自動車・航空機などに活かすものづくり

BtoBに特化し、地域の主要企業の現場責任者に直接アピールできる新しいスタイルの「技術産業見本市」を開催します

TECH Biz EXPO』が10月9～11日の3日間、ポートメッセなごやで開催される。

名古屋国際見本市委員会(電話052-735-4831)の主催で、最先端製造業の中核拠点地域である愛知・岐阜・三重に展開する次世代自動車や航空機などのものづくり技術産業見本市。

出展分野は①軽量化技術②効率化技術③電動化技術④レーザー加工技術⑤品質管理⑥環境対応技術⑦知財・研究シーズーで各県企業に出展参加と現場責任者の来場を呼びかけている。

早期出展受付は3月31日、出展申込締め切りは6月30日。(左は開催案内)

5月23日岐阜グランドホテルで 平成25年度の総会を開く 4議案の審議と役員改選を行う



雷門幸福師匠

工業組合は5月23日(木)に岐阜市長良の岐阜グランドホテルで『第45回通常総会』を開催する。総会スケジュールは午後4時に開会し、同5時30分から落語会、同6時20分から来賓・賛助会員を交えて懇親会を予定している。

総会提出議案は①平成24年度事業報告と収支決算②平成25年度事業計画と収支予算③平成25年度賦課金及びその納入方法④平成25年度取引金融機関及び借入金最高限度額—を審議する。続いて任期満了による役員改選を行う。

落語で不況風吹っ飛ばそう

例年は総会後に講演会を開催してきたが今回は地元各務原市出身の落語家・雷門幸

福師匠を招いて『落語会』を開く。幸福師匠

は6年前の総会記念行事に招き好評だったことから再登場してもらい、晴れそうで晴れない経営環境を吹き飛ばしてもらうことにした。

《雷門幸福師匠の芸歴》立教大学物理学科卒業後、就職したものの、日頃の落語研究が高じて立川談志門下に入門し立川談号、さらに雷門小福門下へ移籍して現在の芸名・雷門幸福で真打ちとなった。

現在は名古屋の大須演芸場で定期出演している。

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□前期技能検定の受検者募集を開始□

◎…工業組合は『平成25年度前期技能検定・プラスチック成形射出成形作業』の受験申請を随時受け付けています。組合への受検申請書提出期限は4月12日(金)です。

実技試験は6月から8月にかけて実施、学科試験は8月25日(日)に実施され、合格者発表は10月4日(金)に行われます。

この検定スケジュールに合わせて事前講習会を開催します。特に『技能確認講習会』は毎年

実施して好評を得ている事業で、検定機種の操作手順を再確認してもらいます。

こうした検定事業内容や申請方法については事務局へご連絡ください。

岐阜県のプラスチック 2013年 第211号

平成25年3月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号
(岐阜産業会館4階)

電話(058) 272-7173

FAX(058) 276-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大塚 忠秋

ネットで検索『中小企業支援施策利用ガイドブック』をご活用ください。

- ガイドブックは、主に中小企業者の方が 中小企業支援施策をご利用になる際の手引書とし、主な施策（県や県の外郭団体等が実施しているもの）の概要をご紹介します。
- 巻頭の『インデックス（支援制度、利用者ニーズの分類別）』により利用される方のニーズに合わせて支援施策を探すことができます。
- 方法は検索機能で『岐阜県中小企業支援施策利用ガイドブック』と入力、検索してください。

支援制度	概要
融資	◇運転資金、設備資金等の貸付け
割賦・リース	◇設備を割賦又はリースによる貸与
出資	◇中小・ベンチャー企業への投資
補助金・助成金・奨励金	◇各種補助金等
認定・承認・登録	◇特定の支援を受けるに当たり必要となる法律等に基づく認定等
分譲地	◇工業団地の分譲
施設利用	◇事務所、技術開発室、研究室、工場、研修室等の貸出しや試験研究機関等の利用
機会提供	◇展示会、商談会、交流会の開催等によるビジネスマッチングの場の提供
相談・助言	◇各種相談への対応、商品等に対する評価、研究開発・試験の受託 ◇専門家の派遣
研修	◇各種研修、講演会等の開催 ◇資料室の開放

岐阜県商工労働部商工政策課 〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1 TEL 058-272-1111（内線3044、3045）

全てのニーズにお応えするJPP
技術力で信頼にお応えするJPP

Excellent Polypropylene

日本ポリプロ株式会社は、全てのお客様の信頼に広範かつ高度な技術力で適確にお応えしてまいります。

パテック®PP

卓越した材料設計技術で広範な応用分野のニーズにお応えするポリプロピレン

ウインテック®

独自のメタロセン触媒技術によって開発された新世代ポリプロピレン

ニューゴン®

当社独自の気相重合法によって制御された特異的な固体構造を有する新規ポリオレフィン系リアクターTPO

ニューストレン®

高い溶融張力を有し、大型ブロー、肉厚シート成形、異形押出成形が可能な高機能ポリプロピレン

ニューフォーマー®

高い溶融張力と歪み硬化性を有する発泡成形用ポリプロピレン

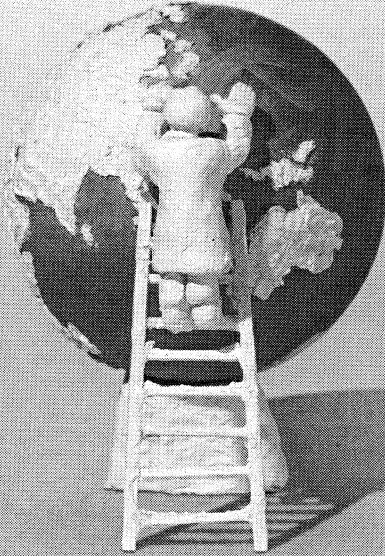
ファンクスター®

射出及び溶融圧縮成形向け高性能ガラス長繊維強化ポリプロピレン

 日本ポリプロ株式会社

〒108-0014 東京都港区芝4丁目14番1号 TEL03-6414-4500

地球快適化研究所。



20世紀から持ち越されたさまざまな問題を解決し、トータルなライフステージを快適化するのが21世紀の化学の仕事です。三菱化学グループは、世界でも比類のない幅広い技術フィールドをカバーする先端技術多面体です。先端機能材料やナノテクノロジー、有機エレクトロニクス、デバイス。ヒューマン・ヘルスケアでは、ゲノム創薬やタンパク質機能解析…など、多数の分野にチャレンジしています。私たちはグループの技術力をベースに、社会のニーズに応えるソリューションを提供しながら、21世紀の夢をスピーディに実現します。

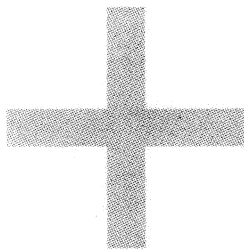
△三菱化学株式会社
Telephone:03-6414-3000
URL:http://www.m-kagaku.co.jp

ShinEtsu

信越シリコーン

またひとつ、新機能。

【プラスアルファ】



ヒラメキを糧に新たな機能をプラス

信越シリコーン

「こんな素材があったらいいのに!」「こんな機能をプラスできれば!」…そんないくつかのヒラメキに出会い、信越シリコーンはこれまでとは違う個性を持つ、新しい機能を付与した高機能シリコーン製品を開発してきました。これからも、さまざまなご要望にお応えし、お客様の製品に+αの付加価値をつけるシリコーンを提供してまいります。

【新しい機能で製品に付加価値をプラスするシリコーン】

■ 樹脂改質用シリコーン
オイル、パウダー、シランカップリング剤、レジンなど。樹脂に潤滑性・耐摩耗性、耐衝撃性・難燃性・成形性などの付与に
*取り扱いが容易で分散性に優れたシリコーンマスターバレットもあります。

■ シリコーン離型剤
オイル、ペースト、エマルジョン、スプレーなど。
離型性はもちろん、つや出し、表面保護、潤滑性向上などに

■ シランカップリング剤
合成樹脂、塗料、接着剤などの機能向上に

■ シラン
セラミックスの合成、無機物質の表面改質、樹脂改質などに

信越化学工業株式会社

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-5-28 近鉄新名古屋ビル
名古屋支店 シリコーン部 (052)581-6515

雨水利用タンク

ホームダム

RWT-250

ご家庭で雨水の有効利用に!

異常気象からの水不足、あるいは集中豪雨…。水の大切さを見直す時が来ていると思います。自然のめぐみ雨水をもっと活かして使うことを考えましょう!!庭の草・花・木への水やり、洗車などまだまだたくさん活用出来ます。



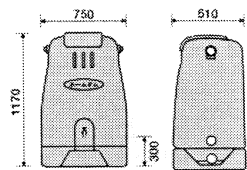
1 専用付属部品で簡単施工
(丸型トイレ 55%・60%・75%)

2 ドレン付で簡単清掃

3 架台付きです
(別架台はオプション)

4 水道料金の節約
(例) 某市で料金200円/m³を納めているご家庭では、
ホームダム1杯(250ℓ)約50円
週に2杯溜めると約400円/月
年間では約4,800円
が節約出来ます。

5 雨水タンク転倒防止用
Uボルト金具付です



■製品仕様

容量	250ℓ
重量	約22kg
材質	超高分子量ポリエチレン



コダマ樹脂工業株式会社

本社 〒503-2393 岐阜県安八郡神戸町末守377-1 TEL(0584)27-4141
本社営業部
容器包材G 〒503-2393 岐阜県安八郡神戸町末守377-1 TEL(0584)27-4992
産業資材G 〒503-2393 岐阜県安八郡神戸町末守377-1 TEL(0584)27-5055

東京支店 〒104-0031 東京都中央区京橋1-16-10(オークビル京橋) TEL(03)3564-5266
大阪支店 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2丁目5番2号(新サンケイビル7階) TEL(06)6341-0015